

6/1

登別の活性化を促す応援団

札幌のぼりべつ会

6月1日(水)、札幌圏に居住する登別出身者や登別にゆかりのある人たちがふるさと登別を応援する『札幌のぼりべつ会』総会と、市からの情報提供や札幌圏と登別市内の事業者との経済交流を行う『第23回札幌のぼりべつ交流プラザ』（同会主催）が開催されました。総会では、登別ブランド推奨品の拡販活動や観光客誘致活動を継続することが決議され、ふるさと登別をさらに支援していくことを確認し合い、交流プラザでは、登別市内事業者が取り組みを紹介したほか、市職員が地域とともにいる市内中学校の学校づくりについて講演を行いました。

また、同日、同会会員が経営するレストラン『HOKKAIDOキッチン シュシュ』（札幌市・アスティ45ビル地下1階）で、登別ブランド推奨品を使用した新メニュー『タラコカルボナーラ』の試食会が開催されました。

『らんぼっけのたらこ』や『のぼりべつ牛乳』、登別市内の製麺会社が製造した生パスタを使った同メニューは6月末まで提供され、7月以降は登別の食材を使った新たなメニューが提供される予定です。



▲『札幌のぼりべつ会』総会に集まった会員の皆さん



▲登別ブランド推奨品を使用した『タラコカルボナーラ』。わさび漬けやエゾシカの大和煮など同推奨品から3点を選ぶおつまみ盛り合わせも提供（毎日17時から）。

悪徳商法に気を付けて

消費者月間『消費者の日』街頭啓発

5月23日(月)に北海道登別明日中等教育学校と北海道登別青嶺高校で、28日(土)に市内大型量販店5店で、『消費者月間「消費者の日」街頭啓発』（登別消費者協会主催）が行われました。

今年の『消費者月間』のテーマ「みんなの強みを活かせる安全・安心な社会に一億総活躍」に沿って、5月に全国的に街頭啓発が実施され、登別市でも、同協会役員・会員や市議会議員などが市内生徒や買い物客にチラシを配り、悪徳商法への注意喚起などを行いました。

なお、同協会では、消費生活に関する相談を毎週火曜日から金曜日までの10時から16時まで受け付けています（☎883307）。



▲悪徳商法対策のチラシなどを配布し、注意喚起を行う登別消費者協会の会員



▲出来上がりを想像しながら鉄製の型でせんべいを焼く子どもたち



▲狙いを定めて弓を放ち、武士の世界を体験

武士の世界と和の心に触れる一日

第16回わんぱくサムライ体験

5月21日(土)、郷土資料館で『第16回わんぱくサムライ体験』（市主催）を開催しました。

この催しは、子どもたちに武士の世界と和の心を知ってもらうために毎年実施しており、多くの親子連れが訪れています。

人気の流鏝馬体験では、用意された陣羽織をまとって木馬にまたがり、真剣な表情で的に向かい弓を放つ子どもたちの姿が見られたほか、スポーツチャンバラや竹馬・竹とんぼ作りなどの昔の遊び体験、せんべい焼きなどを楽しみました。

5/21